



The Nagara River Estuary Dam

長良川河口堰で失われた生態を見る会

10月19日(火) (強風等の場合は延期)

● 集合/出発 AM9:00 JR 金山駅北

* AM8:45 ダイエー金山店前に集合。マイクロバスで現地へ
PM4:00 ごろ JR 名古屋駅西口に帰着・解散の予定。

● 参加費 3000 円 (昼食：桑名のハマグリ料理込み)

Excursion



長良川河口堰が運用されて 15 年。河口堰は回遊魚の往還を妨げ、汽水域をなくし、川と海の生態系に深刻な悪影響を与えています。

川と海を断ち切った河口堰の川底は、ヘドロに覆われ、明らかに死の世界となっています。

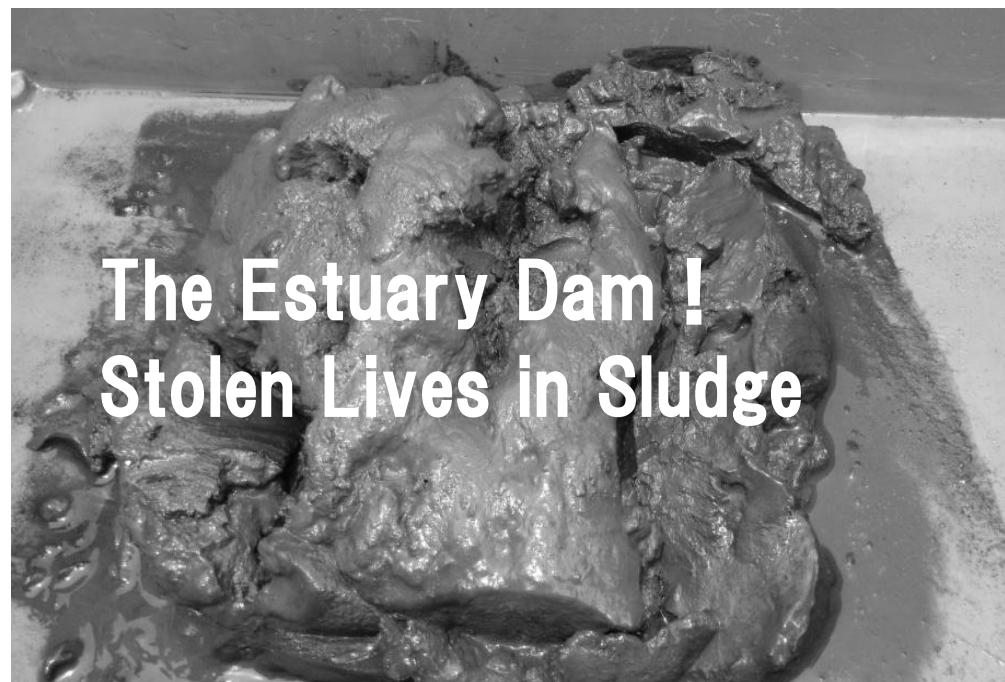
「見る会」は、COP10(生物多様性条約第10回締約国会議)開催にあわせ、河口堰の象徴的な生態破壊現場である堰直下流の川底実態を調査し、豊かな川と海をめざす取り組みを考えます。

調査は、船からヘドロを採取し行います。長良川河口堰の閘門を通過し、上流側の失われたヨシ群落の状況も観察します。

市民による「豊かな海づくり大会」実行委員会

'From Rich River To Rich Sea' Citizen Group

(連絡先) 長良川市民学習会 武藤 090-1284-1298
mutohitoshi@yahoo.co.jp



The Estuary Dam! Stolen Lives in Sludge